JACM の岡田会長より、日本学術会議　公開シンポジウム「第 12 回計算力学シンポジウム」　（2022 年 12 月 5 日（月）10:00〜17:35）の案内をいただきました。
https://www.scj.go.jp/ja/event/2022/332-s-1205.html
部会員の方に周知をお願いできますと幸いです。

西田明美

==========
JACM 運営委員・会員の皆様へ

JACM 会長（東京理科大学）の岡田と申します。本日は、日本学術会議　公開シンポジウム「第 12 回計算力学シンポジウム」　（2022 年 12 月 5 日（月）10:00〜17:35）のご案内をさせて頂きます。

この公開シンポジウムは、毎年 12 月に日本学術会議　総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会　が主催して行われているものです。JACM は協賛団体の一つとなっております。開催の主旨は以下の通りです（HP からのコピー）：

＊＊＊
我が国を代表する計算力学関連学会が一堂に会し、各学会を代表する若手研究者が最新の成果を披露する。日本における広い分野の計算力学研究と活用の成果をまとめて聞くことができる貴重な機会となる。また、昨今の深層学習の隆盛を念頭に、「計算力学と機械学習・深層学習の融合に関する最近の話題」と題した特別企画を開催し、第一線でご活躍中の研究者による講演と討論を行う。
＊＊＊

JACM からは、今年 Young Investigator Award を受賞された桑田 祐丞先生（大阪公立大学大学院工学研究科機械工学分野准教授）を講演者として推薦しています（題目：「格子ボルツマン法を用いた複雑壁面に接する乱流熱流動の数値解析」）

開催形態：オンライン開催となります（※日本学術会議大会議室より配信します。一般参加者はオンライン参加のみとなります）。参加申し込みとプログラム詳細につきましては、HP：
https*//www.scj.go.jp/ja/event/2022/332-s-1205.html
をご覧ください。奮ってご参加下さいますようお願い致します。

岡田裕